

平成 30 年度 後援会支部懇談会実施報告

(保護者からの要望・質問等集計結果)

1.教務関係

- ①学校の新しい取り組みに対して学生の学びに対する雰囲気の変化を教えてください。
- JSCOOP、プレラボやアントレプレナー同好会など学校の新しい取り組みに参加している学生はまだ一部ですが広がりがつあります。現在、その活動が学生全体に広がるように教職員をはじめ、学生達にも気軽に参加してもらえるように学内広報をさらに展開している状況です。今年度から 5 学科の低学年を対象に AI(人工知能)を学習する新しい取り組みを始める計画です。
- ②JSCOOP の対象学年と学科について
- JSCOOP はすべての学科の4年生からシステムデザイン教育プログラム(選択)や課題解決型インターンシップとして参加することができます。また、2 年生でもホームルームや特別活動を活用し、企業から抽出した課題解決の提案を行う取り組みが行われています。このプログラムは制度的には過渡期ですが、例えば、「課題解決型プログラム」としてインターンシップ相当として実施されています。
- ③日本型高専の教育モデルの海外展開について、説明ではアジア中心であった。これに何か理由があるのか？
- 本来、高専教育システムは日本の高度成長期に技術者を養成する目的でできたものです。アジアの国々の中でも工業で発展しようとしている国々から注目を集めています。製造企業の主な海外事業所はアジアに拠点がある場合が多く、特にタイ、モンゴル、ベトナムでは工学分野の人材育成が急務となっていて、これらの国々からの要望でもあります。
- ④体操着・室内シューズの購入について、入学時に購入することは有りとしても、子どもが成長してサイズが合わなくなった場合、また同じもの(指定?)を購入する必要があるか？学年が上がると自由な体操着、シューズを使用している学生もいると聞かすが、決まりはあるのか？
- 1～3 年生は、本校が統一した体操着、上履きを使用して欲しいと考えています。4 年生以上は、成長の度合いもあるので、指定外の、ものでも許可しています。
- ⑤現在、様々な国からの留学生の受入れ、交流を行うことで、異なる宗教や文化を肌で感じる機会があることはわかる。一方、派遣については、今後どのような取り組みを考えているのか。例えば、海外への研修旅行を行うことなどもあるのか。
- 4 年の研修旅行を例えば2年次に海外で行うことを検討したことはありますが、様々な課題があることが分かっています。ただし、グローバル社会を見据え、今後の実施をさらに検討していきます(ちなみに、4年次の研修旅行は例えばシンガポールなど海外で実施している高専が幾つかあります)。派遣については、トビタテ留学 JAPAN の派遣継続や長期海外インターンシップの拡大などを考えています。
- ⑥欠席の学校への連絡については、学生からの連絡だけで大丈夫としないでほしい。
- 現在、保護者と学生本人のどちらかの連絡で欠席を受理しています。通学生か寮生か、どの学年か、どのような理由かなどを聞いて担任にも連絡しています。学生から連絡を受けた場合には、必ず保護者にも本人が連絡する

ことを指導していきたいと思います。

⑦先生から学生に、休講や課題についての連絡メールが送信されています。それを親に転送できるか？

●連絡がある場合、科目担当者や担任がクラスの学生に連絡メールを一斉送信しています。保護者にも確認していただきたい事項を含む連絡は、(同意が得られれば)保護者への同時配信も検討します。

⑧国際化が進んでいくが、長岡高専の今後の英語教育についてどう考えているか。

●英語多読を積極的に行っており、読む力はついていると判断しています。ただし、英語でのコミュニケーションは聞く話すといった能力が欠かせませんので、スカイプを活用した学習方法を計画しています。専攻科の研究発表では、英語プレゼンに加えて、他国の人に来ていただき、質疑応答も英語で行うことを検討しています。長岡高専は留学生が多いので、留学生と英語で話す機会を設けていきたいと思います。

⑨CDIO は世界照準であるということだが、JABEE との関係性は？

●JABEE は日本の中の技術者教育の基準で、数年毎に審査を受けて継続的に認定を受けています。一方、CDIO も技術者教育のための基準ですが、一度入会すればその後は審査がなく、1年に何回かの会議に出席し、工学教育の取組みに関する情報交換を行う学会のようなものです。

⑩通学生であるが、昨冬の大雪は通学に支障が生じる日が多くあった。魚沼支部からも通学している学生が多いが、大雪の際、学生寮に臨時的な宿泊はできないか？

●大規模災害等の非常時に臨時的な宿泊はあり得ますが、大雪の場合は難しいと思われます。大雪や自然災害時に通学できない場合など、通学せずとも自宅でインターネットの通信環境を利用して授業を配信する方法も検討しているところです。

⑪昨年の入試の際に大雪で電車で遅れが生じており、その際に会場に出向くのが大変だった。このような状況に対応する方法は指示されていないのではないか。

●公共交通機関の遅延や道路状況などにより受験生が試験に遅れそうな場合の対応についてなんか方法で明確に伝えるように改善します。なお、受検者に受験票とともに返送している資料の中には「問い合わせ先」の掲載があります。

⑫進級へのサポート状況はどのようになっているのか？

●放課後に教員による補習授業を適宜行っています。数学・英語に関しては放課後に学生ティーチングアシスタントによる支援を行っています。また、図書館の閉館までの時間は学生ティーチングアシスタントによる学習支援を受けることができます。未取得単位が4単位であれば進級し、次年度にその単位を習得できるようなシステムとなっています。

⑬3年次修了後の大学への入学は可能か？

●本校では5年卒業から大学3年次への編入学が主流ですが、3年次に大学の入学試験を受験し、3年次修了退学して大学に入学することも可能です。

⑭原級、退学率を一般高校と比べると、本学の数値は高いのか？

- 一般高校の原級(留年)率は2%程度ですが、本学の場合は退学者を除くと2.9%(H29年度)です。全国高専の平均値とほぼ同じ値です。
- ⑮欠席時数に間違いがある。たとえば本来は特別欠席となるはずなのに、通常欠席でカウントされていたり、トータルの欠席時数が間違っていたりする。先生に報告するように伝えているが、それが正しく修正されているのかどうか知ることができない。修正後の数値を知ることのできる対応策を考えてほしい。
- 特別欠席の申請が遅い場合は集計に間に合わない場合もあります。担任や教科担当教員に連絡していただければ修正しています。再集計後の欠席時数については担任か教務係にお問い合わせください。
- ⑯H30年度の原級率の目標値2.5%は高い設定ではないか？根拠は？
- 前年度2.9%の値(全国高専の平均値と同じ)を参考に本年度は2.5%を達成する目標を掲げました。
- ⑰電子制御1年であるが、先輩から夏休み明け頃には個人のパソコンを購入したほうが良いと言われ、学科の先生に相談している。個人でのパソコン所有状況を把握しているか？
- 全学生で個人用のパソコンを所持しているか否かについて調査したデータはありません。将来的には、入学時に各学生で購入してもらい、学校内だけでなく自宅でもパソコンを使用した学習ができる体制を検討しています。それに伴い、現在のパソコン所有状況のアンケート調査を計画しています。
- ⑱8/26からのフィンランドへ留学の単位等の扱いはどうなるか？
- フィンランドへの留学は5年生2名と専攻科生2名が参加しますが、5年生は長期インターンシップⅢの6単位、専攻科生は学外実習の2単位、長期学外実習Ⅰの2単位、長期学外実習Ⅱの2単位、計6単位が卒業、修了のための単位として取得できます。
- ⑲編入学を考えている大学のOC(大学生対象の開催がなかったので高校生対象のOC)に参加する場合、特別欠席にならないと学生課で指導されたが、サボって欠席するわけではないので、特別欠席の扱いにならないのか？
- 大学オープンキャンパスは、現在では多くの大学で実施されており、学生が個人的に選択して参加してもらっています。例えば内定式など、企業や外部教育機関からの要請や依頼による参加は特別欠席となりますが、それ以外では学業優先を基本として考えています。
- ⑳学習支援を自動的に受講させるような制度を、学校側で作れないか？
- 数学・英語科は既にそのような仕組みを設けています。他の科目についてはこれから対応したいと思います。

2. 学生生活関係

- ①通学での車の利用と免許の取得について
- 免許の取得は制限を設けていません。各自、自由に取得していただいて結構です。オートバイ、自動車の通学利用については、学生便覧の事項を満たす学生について許可しています。
- ②日大アメフト部のような厳しい指導を行う部活が長岡高専にはあるか？
- 長岡高専にはそのようなクラブはありません。指導が厳しいなど、困ったことがありましたらいつでもクラス担任や学生係に連絡してください。

③心のカウンセリングについて、全学生が受講するのか？

●心理調査であるシグマテストは1～4年生全員が、こころと体の健康調査は4年生から専攻科生全員が受診します。適応感尺度調査は専攻科生を含む全学生が受診しています。

④地元の知り合いの企業に、夏休みに職場体験的なアルバイトをさせに行きたいが、アルバイトの申請が必要と子供から聞いた。

●長期休業中はアルバイトは可能ですが、1～3年生は「申請届」を学生課に提出してください。学級担任との相談のうえ、学生主事が認めた場合許可します(危険を伴うものや深夜におよぶものは却下されます)。また、長期休業期間外のアルバイトは原則禁止で、特別な理由がある場合は学級担任にお尋ね下さい。

⑤水泳をやっていた子供に部活で続けさせたかったが、水泳部の活動時間が長いこと、また冬季はスキーをしていることから、専念させる活動時間が取れないことが考えられたので、部活動は違うものを選んでいただいた。

●学校全体でクラブ活動の時間などについて問題意識をもって対応致します。現在、定期試験前の活動停止期間を設定しています。

⑥春に SNS の問題があったのを子供から聞いている。その後、どうなったのか？

●前学期で2件の SNS に関するトラブルが発生しました。それは相手の許可なく写真をとってその画像を SNS に挙げたことが原因でした。一時的に SNS の利用を控えさせ、現在は収束している状態です。該当学生だけでなく、全学生にも SNS の注意事項について指導をしていく予定です。後期始業式に警察からの注意喚起の講話をしていただく予定です(9/25実施済み)。また、夏休み前にご家庭にお送りする文書の中に、SNS 利用についての注意事項を盛り込み、あわせて文部科学省が作成したパンフレットも同封しています。ご家庭においてもご指導願います。

⑦今回の SNS の件も学生のみメールが送信されたが、親にも連絡するほうが良かったのではないかと。

●高専は大学と同じで学生として扱う。だが、低学年がいきなりその状況に対応できないこともあるので、注意深く指導していきたい。ただ、自由な校風だからこそ、自分で考えて行動できる場所もある。早く自分で考える力をつけてほしいとも思っている。技術者教育というところで、SNS など IT の利用は避けられないので、うまくつきあえるように指導は徹底したい。

3.寮生活関係

①寮内での飲酒、喫煙に学校はどのように対応して行くのか？未成年者の場合、寮だけの問題では済まないと思うので。

●ショートホームルーム SHR や特別活動など機会を見て、可能な限り注意喚起をしていますし、今後も粘り強く継続していきます。飲酒・喫煙の害に関して、講演会を開催しています。

②寮での望ましくない指導やルールに関して、どのようなものであるか具体的に開示してほしい。

●一例として、大声での挨拶を強要する、複数の先輩に挨拶する場合は人数分挨拶をする、居室内で上級生のみがスピーカーを使用して音楽を聴くことが許されている、等があります。これらに関して寮務委員会ではできる限り早く改善する予定です。

③後期、冬季入寮できるか？

- 冬季入寮生を若干名募集します。寮の居住空間は手狭になっていますが、昨年度の大雪で学年末試験の日程が変更された事例や、今年度前期から冬季入寮に関する保護者の相談が複数寄せられている状況などをふまえて、募集を決定しました。ご了解ください。

④学生寮の wi-fi 環境の改善を強く要望したい。子供にはポケット wi-fi を持たせているが、月々3000円を超える負担は大きく、しかも校内は接続が極めて不安定。月々1500円くらいの負担で済むと思うが、それくらいならば、保護者の負担が増えても構わない。

- 寮内 wi-fi の整備はゲーム等学習以外のネット使用を助長する恐れもあり、それを危惧する意見も寮生保護者からいただいています。今後も慎重に検討を続けたいと考えます。なお校舎内の wi-fi (学校提供の無線 LAN) 使用可能時間は 19:00 までですが、寮居室内での無線 LAN (居室のネットワークコネクタ使用) は許可制で、寮事務室に申し出た上で無線 LAN ルーターを持参すれば 0:00 まで使用可能です。学生を通じて寮事務室にご相談ください。

⑤寮の改修に伴い、いつから4人部屋にするのか？また、学生には周知しているのか？

- 3号館の男子寮生全員にメールで一斉アンケート調査を実施し、4人部屋の半数(2名)以上が「2段ベッド2台」の配置を希望したのは「3室」でした。後期はその3室のみ「2段ベッド2台」の配置としています。寮生からは、上級生と下級生が同じ2段ベッドで寝ることには抵抗があるとの意見もありました。

⑥寮は4人部屋になる部屋もあるが、プライベートスペースや勉強をする雰囲気確保は大丈夫か？

- 居住スペース確保のために予算の可能な範囲で2段ベッドの導入をします。勉強するために、これまで試験前しか開放していなかった食堂を開放し、勉強のスペースとして提供します。

⑦冬季入寮に関して、冬季困難な場合に、学校周辺で手当てできるようなものはないか？

- 現実的に厳しい状況です。

⑧留学生のための改築を行うなど留学生の待遇だけが良いのではないか？

- 寮の改築は留学生のためだけでなく、日本人学生との共同生活により日本人学生の国際化を図ることも目的としています。留学生が増えた分、日本人学生が減るが、国際的な交流を図ることを重視し、相乗的に良い効果がでるように運営していきます。現時点では、寮の定員に20名弱の空きがあるので、留学生が増えても日本人学生の定員に大きく影響することはないと予測しています。

⑨寮のベットが2段ベットになった場合の荷物の整理に関して、良い案があったら教えてほしい。

- 荷物の整理に関して、今のところ妙案はありません。各自が荷物を少なくするなど、寮友会や各学生に工夫を呼びかけます。

⑩寮の改修やその他の情報に関して、HP での情報発信は考えていないのか？

- なんらかの方法で情報発信するように検討します。

⑪寮の改修工事について、本人たちが知る以前に先に、保護者に通知が来た経緯を教えてください。

- 寮生全体への説明は、8月に行う予定であったが実施できませんでした。一部の寮友会の学生は連絡していましたが、寮友会を通じてすべての学生にまで情報が行き渡っていなかった可能性もあります。

⑫改修工事に伴い、夏休み明けに3人部屋が4人部屋になると聞いたが、工事はいつ終わるのか？また1人部屋を2人で使用することもあるのか？来年度から入寮できる人数が減ってしまうのか？

●工事は2月か年度内に終了する予定です。1人部屋を2人で使用することはありません。定員は現状より少し減りますが、新1年生の入寮希望者数が今年度並みであれば、来年度も入寮希望者は上級生まで入寮できると見込んでいます。

⑬年度初めに退寮した1年生10名の男女の内訳を教えてください。

●男子9名、女子1名です。

⑭退寮した1名が新幹線を通っていると聞いたが、そのことについて学校は把握しているのか？

●把握しています。

⑮寮の食事について、メニューが繰り返しておいしくない。お皿が汚れている。

●寮の食事メニューについては、学生の代表者が業者担当者と話し合いをする機会を設けています。そのシステムが上手く機能していない可能性がありますので、寮務主事に伝え、できる範囲で対応します。業者に要望などを伝えて改善を促します。

⑯今年、退寮者が多いですが理由は何か？一部の寮生にアンケートが実施されたようですがなぜ全体ではなかったのか？実施してもらいたかった。

●1年生においては、入寮初日に諸注意などを大声で復唱する行為に違和やストレスを感じた学生が退寮したと判断しています。上級生においては、飲酒・喫煙の居室検査により、空き缶・空き瓶・空き箱等が見つかり、警告を受けて退寮した学生がいました。また、改修の影響で、退寮を希望する高学年の学生がわずかにいました。

●アンケートに関しては、問題を把握するために、退寮した学生を含む1年生全体に対して実施しました。

⑰現在寮生である。今年度は冬期入寮できないと聞いている。冬の通学のサポートや大雪で帰宅できない際にサポートできないか？

●人命にかかわるような状況では、学校責任を持ってサポートします。大雪で交通機関がストップした状況などは保護者で対応していただけないでしょうか。ただし様々なケースがあるので状況に応じて対応します。

⑱憧れの学校に希望をもって入学したのに退寮する事になって残念だ。今回のことを改革のチャンスと受け止めてしっかりと対応いただきたい。指導寮生の指導が、形式化しているようだ。ただ厳しいだけで1年生に本当の意味では伝わっていない。形式化とも関係するが、上級生の生活態度のいい加減さも問題。1年生への指導の在り方の問題もあるが、それ以上に寮全体のモラルの低下が問題ではないのか？

●学校としても事態を重く受け止めており、寮務担当を中心に具体的な改革に着手しています。先日も居室点検を行い、ルールに反する上級生を厳しく指導をしているところです。

●学生寮における1年生への指導について、指導寮生と教員で協議を行い、教員が学生に指導方法を提言することで良い方向に導いていく計画です。

学生寮を経験した卒業生は、就職した企業の人事担当者から人間性について好評価を得ています。寮生活は厳しい面もありますが全人教育として有効な面もあり、皆が成長できるような寮にしたいと考えています。

●年齢差の無い指導寮生が1年生に指導する難しさなど寮の問題は根深いものがあります。教員による指導寮生

への指導を進めていくので時間をいただきたい。

4.就職・進学関係

- ①以前に比べて様々な取り組みが高専で行われていることが理解できた。ご報告頂いた新しい取組みによって本科卒業後に就職する学生は増えたのではないかと思う。以前と今の高専教育の大きな違いは何か？
- 一方向型の教育から双方向型の教育になったことが大きな違いです。地域社会や海外協定校等でのさまざまな活動を用意し、学生自らが学習の動機付けを行うことを目指しています。
- ②長岡高専の進学・就職での強みは？
- 各学科で修得する高度な専門知識や専門技術は当然のこととして、プレゼンテーションをはじめとしたコミュニケーション能力の高さが強みであると考えています。
- ③異業種からの求人(就職)はあるのか？
- 専攻した学科と関連のない企業に就職する学生もいます。
- ④進学先に専攻科や技科大が多い理由は何か？
- 高専生の場合には、あまり偏差値の高い有名大学を受験しない理由として、2つの理由があるように思います。受験経験に慣れておらず、安易に合格できるところを選ぶケースもあります。一方、高専生の場合には、編入学先の研究室の先生や研究の内容を考慮し、大学を選んでいるケースも多くあります。
- ⑤大学の先生の情報、学生はどのように知り得るのか？
- 4年生で配属になった研究室の先生から、あるいは学会等の活動を通じて知ることが多いはずですが。
- ⑥今年度、環境都市工学科本科で公務員受験者がいなかったのは、景気がよくなかったためか？
- 人手不足で、これまで本科生を採用していなかった企業が採用するようになったことがあげられます。また民間企業の就職試験が面接であるのに対し、公務員は試験がありこれが敬遠された理由と思われる。また、採用決定時期が遅くなるため一つの要因です。
- ⑦本科と専攻科で同じ就職先があるが、待遇が違うのか？
- 待遇は異なっているはずですが。本科生は短大卒扱い、専攻科生は大卒扱いでの採用です。その結果、企業によって差はありますが、初任給や職種に違いがでてくる可能性が高いです。
- ⑧編入学で推薦で受験できない学生は学力試験にまわるが、どのような学生が学力で合格できるのか(特に長岡技科大)。
- 推薦資格を得るには、普段の授業の成績と英語(TOEIC)が必要です。英語(TOEIC)は他大学の受験でも大きく影響するようになっていきます。学力試験で合格するには、普段の弛まぬ学習が必要です。
- ⑨公務員試験を受けるために、民間企業からの内定を承諾してはいけないとの説明があったが、詳細を教えてください。
- 企業への就職試験で学校推薦で受験し内定を得た場合は確約書を提出してその企業に就職していただきます。公務員を第一志望としている学生の場合は、企業への就職試験を自由試験(学校推薦は使わない)で受験します。

その後の公務員試験が合格の場合は内定の辞退、不合格の場合は内定の受託を企業に連絡します。学校推薦を持って企業を受験すると合格する可能性が高まる傾向にあります。近年では、専攻科生でも学校推薦をだして就職試験に来るようにと促す企業も多くあります。

5. その他

①野球場の草刈について

- 経費の観点から検討します。

②研修旅行は良い。海外派遣は全員が参加できない。短期で良いので全員が参加できないか？

- 全員の学生を2年次に海外に連れていくという方法もあります。今すぐには無理ですが、前向きに検討したいと考えます。

③長岡市の数学アカデミーなどで数学ができる優秀な中学生に長岡高専をアピールしたらどうか？ロボコンをしている中学に出向いて長岡高専をアピールしたらどうか？

- 本年度は長岡高専で数学アカデミーを開催します(10/7実施済み)。ロボコンを活用したアピールも積極的に展開して行きます。

④教室が夏は暑く、冬はコートを着て授業を受けている。県立高校ではそのような不満は聞いたことがない。学習環境を良くしてもらいたい。

- 暑い、寒いを教員に伝えていただければできる限り対応します。温度調節も可能です。今年の夏は非常に暑く、対応が遅れた可能性もあります。上層の教室では窓が全開にならないこともその要因ですが、これは転落防止のためです。ご理解ください。

⑤HPに高専大会等の記事が写真付きで載っているのは嬉しいが、スマホでは写真が小さすぎて確認出来ない。

- 確かに写真の存在がわからないくらい小さい写真の記事もありました。今後は大きな写真を掲載します。

⑥勉強をまじめにするように(なるために)親ができることについて教えてほしい。

- 小さな目標でもそれをクリアすると自信を持つことができ、この自信が学生のモチベーションの維持につながると思われます。学校にはチャレンジする様々な機会を設けてありますので、この中から目標を見つけることをお勧めください。

⑧SNSの講習・指導に関して、中学校では、LINEなど企業の方から講師に来ていただいてSNSの使い方の指導が行われている。警察署からの指導だけでなく、そういう所からの講師も良いのではないか？

- 検討させていただきます。

⑨オープンキャンパスに2日にわたって参加した。保護者の2日目にやることなく残念だった。結局1日目と同じ内容の説明を2日間聞いた。子供は体験学習を3件参加したが、見学する保護者が少なく、見に行くのがはばかられた。

- オープンキャンパスに両日参加していただく保護者に対し、特に2日目の行事について再検討させていただきます。